

# Next Wind

～vol.8～

平成30年10月19日発行

## 【Topics】

### ～洋上風力発電施設の組立を行いました～

北九州港響灘港区の風車組立用岸壁において、風車部(タワー、ハブ、ナセル、ブレード)を組み立て、7/26-8/7に浮体上への搭載を実施、完了いたしました。

下記工程のように、2翼の風車は地上にてブレードとナセルを組み立て、一体にしてからでタワーへ取り付けできるため、施工性および安全性が大幅に向上し工期を短縮することができます。

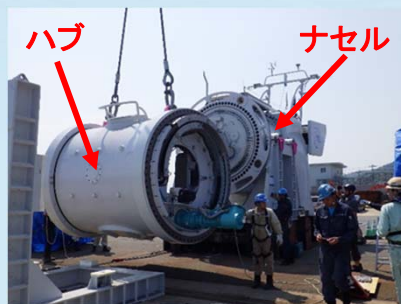


写真 ハブとナセルの組立

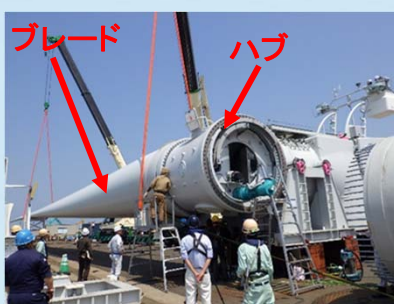


写真 ハブへのブレード取付



写真 RNAの地組完了 ※1



写真 タワー1段目搭載 ※2



写真 タワー2段目搭載 ※2



写真 タワーへのRNA搭載



写真 組立完了

※1 RNAとは、ロータ・ナセル・アセンブリの略で、ロータ(ブレード、ハブ、シャフト等から構成される部分)とナセルを組み立てたものです。

※2 タワーは2分割された状態で北九州港響灘港区に運ばれました。